



学校教育目標

西陵だより

「開拓」創造・協力・根気・健康



学校だより

No. 14

令和2年3月25日
札幌市立西陵中学校

“It's not too late to start over” (今ならまだやり直せる)

校長 佐藤 克己

今日で令和元年度が終わり、春からは新しい年度が始まって次の学年に進むこととなります。新しい時代が始まり、順調に進むと思っていたこの1年ですが、2月の下旬からコロナウイルスの影響で、正常な学校生活が送れずに学年を終えることになってしまいました。みなさんと同様、先生方もとても残念に思っています。

しかし、様々な対策のおかげで、北海道や札幌市に関しては、状況が少しずつではありますがよい方向に向かっていくように感じます。このままよい状態が続き、早いうちに元の学校生活に戻れることを期待して、できる努力を続けていきましょう。

ところで、今月の13日には第46回の卒業式が行われました。在校生も保護者もない式でしたが、卒業生の態度が立派で、いつもとは違う形式にはなりましたが、とても感動的な卒業式でした。在校生のみなさんは、今年度は式の様子も、卒業生の姿も見ることができませんでしたし、卒業生に対するお祝いや感謝の気持ちも直接伝えることもできませんでした。でも、みなさんの気持ちはきっと卒業生もわかってくれていると思います。また、今年の卒業式を見ていなくても、みなさんは同じ西陵中学校の生徒として、今後立派に成長し、来年、再来年にはきっとすばらしい卒業式にしてくれると信じています。

さて、いよいよ春からは2年生が最上級生になり、1年生が中堅学年になって学校を支えていくこととなります。新学期の学校生活が例年と同じようにスタートできるかどうかは微妙ですが、3月にできなかった勉強や活動なども新学期に行うことになるので、4月からはとても忙しくなることが予想されます。みんなで力を合わせて、大変な状況を乗り切りましょう。

明日からは本当の春休みになりますが、新学期を迎える準備期間に考えてほしいことについて、ひとつだけ話をしたいと思います。

英語に start over という言葉があります。「やり直す」という意味の熟語ですが、私はこの英語を使った “It's not too late to start over” (今ならまだやり直せる) という英文が好きで、生徒への励ましの言葉としてよく使っています。

自分にはやり直すことなど何もない、という人は素晴らしいと思うのですが、たいていの人には、うまくいかなくて悔いが残っていることや、できればもう一度やり直したいと思うようなことがあるのではないのでしょうか。もしそう思うことがあれば、ぜひこの春休みから start over を始めてみてください。勉強でも部活でも友人関係でも、どんなことでもその気になればやり直すことは可能です。「今さら」と思わずに、休み中から前向きに考えて行動にうつしてください。

新学期、またみなさんの元気な笑顔に会えることを楽しみにしています。始業式の朝は、元気な挨拶をかわしましょう。

最後になりますが、ご家庭の皆様一言お礼を申し上げます。今年度、本校教育に対しましてご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。コロナウイルスに係る学校対応はもうしばらく続きそうですが、学習や年度末の活動等、休校期間にできなかったことが少しずつでも取り戻せるよう、教職員一丸となって努力してまいります。来年度もよろしくお願いたします。

本校を離任する教職員より

田丸 明史先生（教頭）宮ノ森中へ

生徒の笑顔が溢れる西陵中学校で、充実した時間を過ごすことが出来ました。

入学当時と比べ心も身体もぐっと成長した1年生、西陵中学校の中核とした更に活躍が期待できる2年生、そして西陵中学校の新たな歴史を刻み立派に巣立っていった卒業生。規制の多い学校生活が続いている現状ですが、こんな時だからこそ仲間と過ごせる時間を大切に過ごして欲しいと思います。

地域の皆様、保護者の皆様、2年半という短い期間でしたが、本当にありがとうございました。

野村 昌子先生（美術）ご退職

おっとりとした素直な西陵中の子供たちと、充実した5年間を過ごさせていただきました。毎日が明るく楽しい気持ちでいられたのは、教職員・PTAの方々はもちろんですが、西陵中の子供たちのおかげです。教員生活の最後を西陵中で終わることができて、とても感謝しています。

本当にありがとうございました。

みなさま、お元気でお過ごしくださいませ。

杉森 奎佑先生（6組）東区の丘珠中へ

西陵中学校では4年間の勤務をさせていただきました。教員としてどれくらいのことを伝えられたかはわかりませんが、6組や部活動、委員会などで、日に日に成長する姿を見ることが、私にとって幸せな時間でした。西陵中学校を離れるのはとても残念ですが、これから更に大きく成長した皆さんと、どこかで会えるのを楽しみにしています。

米田 佳恵先生（美術）中央区の向陵中学校へ

半年という短い期間でしたが、生徒の皆さんの優しい心を様々な場面で見ることができ、感動することがたくさんありました。西陵の皆さんは、ごく当たり前に、人を支えようと行動できます。本当に温かく優しい時間でした。これからも多くの人と支え合い、素晴らしい未来をつくってほしいと思います。楽しみにしています。ありがとうございました。

有賀 大祐先生（理科）八軒東中へ

教師として初めての3年間を、西陵中学校で過ごさせていただきました。今の3年生の担任として、また卓球部の顧問として、それ以外の様々な場面で西陵中学校の生徒のみなさんと過ごした時間は、私にとっての大切な宝物です。最後に皆さんの元気なあいさつと美しい合唱をきくことができないことがとても残念ですが、これからもその伝統を後輩達に受け継いでいってほしいと思います。それでは皆さん、お元気で。

古谷 巖先生（数学）北区のあいの里東中学校へ

1年間でしたが大変思い出深い時間を過ごすことができました。西陵の生徒は「困っている人に手を差し伸べる優しさ」「新しいことや苦手なことに挑む姿勢」「現状から一歩高めようとする向上心」等々その素晴らしさは枚挙にいとまがありません。私も新天地でがんばります。みなさんお元気で。

徳光 了恒さん（用務員）中央区の向陵中へ

西陵中学校では、5年間お世話になりました。思い出深い5年間でした。西陵中学校の皆さんの、これからのご活躍をお祈りしています。

図書館司書の中川 幸恵さんは、新川中学校に転勤されます。

春季休業中の電話対応時間

平日 8:15~16:45 土日 終日転送